

2 申立人の陳述について、ご感想をお書きください。

- ▼ 各人の真剣な取り組み、特に久世氏の20年先を見据えた運動に頭が下がる思いでした。
- ▼ 岩内の漁業の減った事について、初めて知りました。88年に小樽水産高校の先生が指摘していた、排水のための海水温度上昇による漁業被害の話は本当だったんですね。豊富町の方も、長い間の継続していた問題に十分耳を傾けてこなかったと反省しています。過疎地が狙われるとは、わかりやすいお話でした。家族・友人に伝えます。
- ▼ これまでに、自分が想像・予知により不安に思っていた事が間違いのないものである事を実感しました。
- ▼ 大間は六ヶ所村の再処理工場（稼働がうまく行く事は、毎年福1放出の放射性物質の45%を放出するものである。）との関係での危険性も述べるべき。北海道特有の事情として、冬季の雪による吹雪との関連による数十倍の濃縮についても云うべき。
 - ▶ 宍戸さんの話—高橋知事への思いはそれはそれで受け入れてよい。森啓さんの厳しいお話、両方とも良かった。ちがいを越えてそこから又、何か前向きのもので生まれると思う。反対集会とちがうので、宍戸さんのお話、気持ち、大事にしたい。
 - ▶ みなさま、どうもありがとうございました。
 - ▶ 本当にすばらしい意見ばかりです。本当に天下分け目の戦いです。
- ▼ （午後からなので聞いてなくてごめんなさい）宍戸さんの文章のみ読ませていただきました。本当に思っている通りの内容でした。北海道の人も、食べ物の流通などを考えると、もう少し考えないと、選ばないと心配です。皆に、内部被曝についてもっと知ってほしいです。
- ▼ テレビ・新聞等で見聞きしていたこと以外の、もっと具体的できびしい現実を知りました。これまで被災地から離れていた自分が、いかに物事を知らなかったかがよくわかりました。
- ▼ 泊、大間、幌延の各々の現状と歴史を一堂に聞けて、非常に勉強になった。
- ▼ 宍戸さんのお話を聞いて大変良かったと思います。私の息子家族も福島の渡利にいて3年前に家を建てたばかりですが、子供達の為に息子（46歳）は仙台に家を借り、嫁と子供達は札幌に、夫婦で行ったり来たり生活が続いております。嫁はホームヘルパーを1日に何軒も廻り頑張っているのですが、経済的にも大変な生活になっているので心配の限りです。何とかならないかなあと心痛む毎日です。（孫たちは小5、高3です。）
- ▼ むずかしい話もあった。資料を前もって読んでおきたかった。
- ▼ 福島・岩内・大間・幌延と、その建設当初からのいきさつ、事情を詳しく知ることが出来、原発問題を考える資料が得られて有意義だった。特にお金が絡む実態、また電力会社・行政の“やらせ”の問題は許せない。そして、経過を辿った結論は、原発によって支えられていた生活は原発によって壊滅的に破壊される。人の命、人権、自由、平和な幸せな生活を守るために、子孫の幸せ、安全を守るために絶対にあってはならないこと！を、しっかりと認識し、民衆の力で、手を結んで行動したい。20数年間に行ったことに対する行政・電力会社の責任は断固として問われるべき—特に、それをつくった自民党は何の反省もなく陳謝していないことは問題。国民も目覚めるべき。
- ▼ 岩内の佐藤英行さんの陳述中の、スケソウダラの漁獲量が1988年から激減している事実が表2を示しながら報告され、岩内の癌死亡率が道内（10万人：2450人）と伝えられたことに衝撃を受けました。これほど明白な事実があることを道民全体が自覚すべきだと思います。久世薫嗣さんの陳述中の、国の「特定放射能廃棄物処分法」により、核の最終処分場として幌延町を中心とする周辺町村が2000年から狙われている現実、強く訴えるものがあると共感しました。「夕張も狙われたことがある」に、北海道全体の

問題と強く受け止めました。

- ▼ 法律を自分のものとして学ぶことを教えられました。民主主義国に生きていることをチェックして、市民として生きることを再確認する。
- ▼ 4人それぞれのお話は、これまで個別に伺う機会があったが、今回の法廷で、北海道における核の課題がしっかり結びついて明らかになったと思います。幌延問題をかかえる道北に住む者として、感謝します。
- ▼ 福島県の被害者の方々が、今なお困難が続いていることがひしひしと伝わってきた。北海道では産業が破壊されたその経過が具体的に分かって勉強になりました。まさに命と生活を奪う放射能は、ある地域の人を犠牲に追い込むことが立証されたと思います。運動を起こしている元気が伝わってきて励まされました。
- ▼ 3・11事故以前から原発反対で闘ってこられた方々の証言は、事故後更にその決意を強くされたことに尊敬いたします。今回の法廷の目的の、地方自治の観点と憲法の人権諸規定から原発政策を批判的に証言されて、その目的は達成されたのではないかと思います。
- ▼ 「或る者の利益が他の者の生活を犠牲にして生み出され維持される」とあるが、国民の多くが、自分が犠牲になっていることを自覚していないのではないのでしょうか？どうすれば国民の皆がそれに気付いてくれるのか？ひとりひとりが、勇気を持って、声を挙げていくしかないのでしょうかね。
- ▼ お久しぶりの久世さん！もう20年にもなる幌延での活動ご苦労様です。読み上げだけではない意見陳述、とても判りやすくタメになりました。
- ▼ 生活者の立場、反対運動に加わっている人の立場から述べられた言葉は、訴える力があり心から受けとめることができた。こうした訴えに答えられるような法廷判決だとよいと思っていたが充分それに応える内容だった。
- ▼ 「原発事故を引き起こした責任者は、懲役どころか福島原発での労務を」という意見が、するどい。
- ▼ どの意見についても、私達一人一人が道民・国民として知り、考えなければならない内容ばかりでした。本来これらのことはその都度、報道・メディアが報道するのが報道の責任だったのに、日本ではそうなっていないのも非常にくやしい。今日参加して確認することができ、ありがたかった。
- ▼ それぞれの立場から独自に具体的な話があり、説得力があった。幌延・豊富町の久世さんの話が特に印象的でした。
- ▼ 四者四様にそれぞれに良い。資料もまあ良い。詳細な経緯を知ることができた。
- ▼ 宍戸さんのご意見、非常に胸をうつものでした。ただ一点、「個人に責任をおしつけてよいか」というところに違和感がありました。集団は個人で作られます。責任ある立場にある人が個人の責任を果たさないことの積み重ねが今の状況を作ったとすれば、「高橋知事を責めるべきではない」のでは無く、知事の追及を皮切りに、責任ある人を（亡くなった人を含めて）数えあげ検証してゆくというようなことも必要になってくるのではと思います。もちろんそれだけでおわってはいけませんが。
- ▼ どの意見も心にしみる納得の意見で、聞くことが出来て幸いでした。
- ▼ 宍戸さんの陳述は涙が出ました。高橋知事への感謝も、当事者として正直な気持ちなのだと思えました。でも、本質も受けとめなければとも思いました。他の方々の陳述も説得力がありました。時間に追われているので御苦労なされたことと思います。
- ▼ どれもすばらしかった。耳を傾けるべき話。
- ▼ 道を取りまく核・原発の問題について、しっかり、論理的に批判してくれて、とてもスカッとする思いです。私の言いたいことを思いを、記録にしてくれたと感謝です。
- ▼ 当事者の方々の発言が力強く感じた。
- ▼ 追及が弱い。事実の積み重ねと証明を多用し、科学的に反論を許さない武装をする。「法廷」を、一般大衆向けの宣伝に使う方法が大切。

- ▼ 4人の方それぞれに良かった。泊3号機が停止してから半年で、ほっけが1・6倍獲れるようになったというニュースはうれしかった。原発がなくなれば自然は回復する復元力を持っていることが証明されたわけで、廃炉した後の生活
- ▼ 宍戸さん、心を打つ陳述でした。佐藤さん、原発が漁業をいかに破壊するかがよくわかった。竹田さん、18年間反対されてきたことに感銘。久世さん、この間の歴史がよく分かりました。
- ▼ 原発の問題・危険性を改めて認識しました。北海道に関わる問題なのに認識が浅かった。大間の問題、知らないことがいっぱいあり、深刻な問題が見えてなかったことを痛感。
- ▼ 各地で反原発を闘ってきているリーダーの存在に感謝です。私も市民活動をしてきましたが、時々、このまま同じやり方で動いていて良いのかというジレンマです。現実には政治ですべてが決まる。でも、今日の法廷であらためて、危機感を表現する活動を続けていきます。
- ▼ 宍戸さんの陳述は福島事故当事者で、心を打たれるところがあった。2度と起こしてはならないという思いを強くした。竹田さんの陳述。がんばって！と、エールを送りたいです。久世さんの陳述。何年も何年も次の世代へと引き継いでいく運動をという言葉に同感。
- ▼ それぞれ現地の活動家が、実感のこもった陳述で良かったと思います。これらの実状をふまえた活動の糧としたいと思っていますところ。ご苦労様です。有難うございます。
- ▼ 幌延の20年にわたる運動に敬意。岩内、豊富の方の陳述が特に強烈な印象です。
- ▼ 地域地域の報告が詳しくありました。参考にさせていただきます。
- ▼ 宍戸さんの陳述には身につまされるものがあり涙が出た。(私も旧警戒区域からの避難者)高橋知事に対する感謝の念は、素直な気持ちを吐露したものと思いますが、原発災害の犯罪性・今後の方向を考える際には最も厳しく考える必要があるのではないのでしょうか。
- ▼ 4人とも自らの活動基盤に基づく意見陳述で共感を持ったが、宍戸さんの陳述については訴求力はあるものの、もう少し感情を抑えるべきであると感じた。また久世氏の意見は傾聴すべき点が多くあったが、時間の関係で端折った形になったのが残念であった。
- ▼ 3・11を体験した日本国民各人が、これからの生活スタイル・エネルギーの問題を真剣に考えることが、世界に向けての日本の責任だと思います。マスコミで報道されていないこと、細かい現状も判り良かったです。
- ▼ 宍戸さんの、生活に基づいた現地の報告、佐藤さんの、泊原発稼働とスケソウダラの収穫の変化、竹田さんの、大間原発が世界初のフルMOXの実験、久世さんの、幌延の核廃棄施設問題における長い闘い、どれも心に響きました。
- ▼ 知らない世界を知らされたことは大きかった。レベルの高い感覚が勉強になった。
- ▼ もっと難しいものかと思っていましたが、資料を基に演劇を見る感じで知ることが出来ました。メディアで知らされないことなどたくさんあり、良かった。
- ▼ 多様な視点・内容で、原発の問題を知ることが出来て良かったです。また、わかりやすい内容でした。
- ▼ 数人の方々のお話を伺えてよかったです。

3 証人、検事団、アミカス、判事団、及び公判全般について、ご意見をお書きください。

- ▼ アミカスの追及が甘い感じがした。石原らが言っていること(原発が無くては、石油ショックでいくつの産業・会社が潰れたか、アルミ産業は総崩れしたとかの)についての具体的な数値をもった追及が欲しかった。反対側の主張をもっと具体的に言って欲しかった。若い息子も反対運動について、「感情に訴えることも大切だが、彼らの数値に対論を！」と切望しています。とりわけ、高い電気代、決定・選択権の無さ、、等々。
- ▼ 今回初めて参加し、今後さらにこの問題に真剣に向き合い、周囲にも働きかけたいと思いました。国政

選挙で、原発即ゼロの方針をしっかりと表明している人を選ばなければ、、、。

- ▼ 判事の田中さんは、原告・意見陳述に対する感想よりご自分の持論を話されたと思いました。アミカスも含めて、後で判定するので、この場合は、持論になるのでしょうか。
- ▼ 二人の証言が良かった。民主主義の解説も新知識。
- ▼ 現在進行形の福島等の、放射線管理区域状態のところに住む人たちの救出（移動）の必要性も併せて、と思った。
- ▼ 若い弁護士さんたちのメリハリきいたお話、頼もしく感じた。アミカスの存在によって問題点がよく分かった。宍戸さんの話（高橋知事への思いはそれはそれで受け入れてよい。）、森啓さんのきびしいお話、両方とも良かった。ちがいを越えてそこから何か前向きのものが生まれると思う。反対集会と違うので、宍戸さんのお話・気持ち大事にしたい。岡野さんのまとめ、民主主義について判りやすかった。
- ▼ 民主主義ということがどのようなことかを知ることが出来ました。どうもありがとうございました。
- ▼ 民衆法廷の意味がよく分かりました。
- ▼ いろいろな立場を想像してのアミカスの意見も興味深く思いました。推進派の人と話して答える時の参考になりました。
- ▼ 資料を見ながらそれぞれの方の言う言葉の重みを知りました。初めての傍聴でしたがとても勉強になりました。歴史的なこの場を皆さんと共有できたことがとても光栄です。ありがとうございました。
- ▼ 森さんの話が面白かった。高橋はるみ知事に対して「罪がある!」とはっきりおっしゃったところ、スッキリした。なあなあで罪がはっきりせず、天災なのだからという現状、それに吞まれている国民が、まずハッキリさせなければ！高橋哲也さんの「犠牲のシステム」にも考えさせられた。ガレキをどうするのか、どうしても犠牲がある。最小の犠牲とは何なのか。アミカスの張さんの意見、とてもイイところについていたと思う。
- ▼ 検事団のお二人（特に最初の男性）がごこちなかった。アミカスの方が堂々としていた印象。ただせっかく被告代理人の立場で法のご意見いただけるということだったので、もう少し差し迫った反対尋問をして欲しかった。「危険だから即廃止ということが危険」というご意見は新しく、興味深く拝聴した。アミカスの答弁陳述5分はかわいそうだし、答弁書の中身を具体的に法的に聞きたかった。せっかく法的反論を知れる唯一の機会だから。検事団の最終意見を話された方が豊富町の場所を把握されてないのにびっくりした。発言やご主張に対して、少し信用できない。もっと、被告らに対する検事団が言う「嘘」や「ごまかし」ということが、法的にどう云う問題か聞きたかった。紙を見たらわかるということではなく、、、。
- ▼ 証人の証言は、問題の焦点を具体的に明快に指摘。市民自治の規範にのっとって話され訴えられ私共にもよく分かって大変良かった。廃棄除染について危険を実際的にはっきりと話され、情緒的でなく理屈に基づいて述べられた。市民自治の尊重と共に生命・生活の安全のために実現に向かって、道民の力で頑張らなければならないと思った。自然（水・空気・大地）一根源的なものを、人間が利益のために傷つけて、生命の営みを駄目にした人の罪を思わされ、この普遍的な反省に立って、人間社会の生き方を考え直されなければならないと思った。
- ▼ 「原発を問う民衆法廷」で裁かれなければならない対象は何か、の本質的問題に真剣に取り組むことが、今日の会であったと思います。森啓先生の「市民自治規範」一倫理を基にした市民ルールを根底にした考えに基づく民衆法廷であることを、出席した多くの方が理解でき、更に実行することになると共感しました。市民及び市民自治体は「国の専管事項だから、、、」と誤った見解に惑わされてはならないと確信しました。
- ▼ 「民衆法廷」に初めての参加なのですが、どの方の話も私たち素人にも理解しやすく、ユーモアたっぷりにも重要な事柄を伝えていただきました。何より、議論される内容に「言葉の力」を実感しました。主要メディアがあふれさせている、不実な言葉に比べて。

- ▼ 森先生のお話、私たちが客観的にしっかり考え、市民自治を市民として判断する、ということを知りました。市民の仲間と共に学び続ける思いです。ありがとうございます。森先生お元気で！
- ▼ 証人尋問は楽しく拝聴したが、もう少し論点が明確になるとよかったですと思っています。
- ▼ もう一度じっくりと自分で掘り下げて考えてみることで、本当の意義が出る真理を提起して貰ったように思います。自らが何か行動に訴えることが、原発をなくす一歩につながる。それが分かったことが一番来てよかったことです。憲法は自分達の為にあるということが具体的に目の前に具現化された、まさに今がその時と思いました。
- ▼ 森証人の、地方自治の視点とその構成員の責任というものを明確にされたと思います。自治体の長が誤った判断や行為をした場合、それを弾劾するのはその構成員の責任であるということは改めて気づかされた。
- ▼ 宍戸隆子さんのお話しに胸が痛くなりました。「福島原発事故は人々から、過去も現在も未来も奪った」と言われた方がいましたが、全くその通りだと思います。久世さんの、「過疎にしたら狙われるから、過疎にしない。」という言葉も重く受け止めました。証人の方々のお話も大変勉強になりました。有難うございました。
- ▼ 高橋哲也先生は大ファンなのですが、奇をてらわぬ淡々とした語り口に魅せられました。増々ファンになりました！！森啓先生最高！！素晴らしい熱弁でした。熱く語った後に「～と思うのであります」とちゃんと落とす間のおみごとさ！！最高のパフォーマンスでした。
- ▼ アミカスはこれまでの法廷と較べて、現在の「原発推進派」の言辞を取り入れているように思われ、いいなと思った。岡野判事の所見は全部をよくまとめ、法の本質をわからせるものだった。森証人の所見を書いたもの、ブログにあると言われたが、資料として配られていたらよかった。
- ▼ アミカスの側の視野を持ち込むことがより深い理解につながる。
- ▼ 森啓氏の発言、情熱的で迫力あった。高橋氏のは、静かだが理路整然として感情に流されず、人間の営みを持続するための倫理や、絶対リスクという概念を学んだ。
- ▼ 民衆法廷の意義大いにあり。傍聴人の一人としてここに居たこと、本当に嬉しい。何よりも、一日で終結できたことは、参加者として助かります。論調も各様で退屈しなかった。ある意味丁寧すぎる？
- ▼ どれもすばらしくわかりやすく、良かったと思います。
- ▼ 民衆法廷の参加は初めてです。事実や現実をもとに、正論・反論を戦わせることによりより真実に近づく、そのような試みが成功していると思います。久世さんの「責任をとる」の主張、その通りで、原子力村の全員が責任を取るまで、ガンバリましょう。
- ▼ 他人にしないために、一歩を踏み出すために、参加。(原発に向き合う自分が試みられていること)初めての体験でしたが、少しずつ方向付けができたように思います。
- ▼ 深い層の中で掘り起こされたような思いで、森・高橋・大郷、3人のお話しでした。生命の社会的維持をどうするか、どうあらねばならないか。根源的なテーマに向けて、判り易い言葉で頂きました。なにが問われているか、原発だからです。選択はあり得ない。知識が無い。知識を知らせることが国の罪です。世界を考える必要がない。ゼロであることが必至である。
- ▼ 被告弁護人代理人はもっともっと、政府官僚のテクニックを前面に打ち出し、相手を見下す態度で！！もっとペテン師になれ！！説得力のある質問、被告の強い弁護が必要。放射性廃棄物、特に高レベルを被告はどうするつもりなのか聞いて欲しかった判事のまとめは素晴らしかった。
- ▼ 森さん・いいぞ！名調子！分かり易かったです。大郷さん・重苦しい地元の雰囲気伝わってきました。
- ▼ 憲法違反の側面をもっと深く掘り下げてもらいたかった。地域の産業（漁業）が壊されてきた具体的事実は説得力を持ちました。被害者の声をもっともっと聞かれるべきと思う。
- ▼ 証人のご意見には多々教えられ有益でした。